

地域農業の発展を

地域農政推進大会

「大館市地域農政推進大会」が、今月四日農業会館で農政推進員や農業関係者など約二百人が参加して開かれました。



▶優秀な成績を収めた個人や団体を表彰

花岡前田地内に工業団地

市では、不況克服、雇用の場確保のため企業誘致を積極的に進めています。花岡地区に企業誘致をするため農村地域工業導入実施計画を3月11日に策定しました。

この計画は、花岡の前田地区に8.9haの工業団地を造成して企業誘致を促進するもので、進出企業にとっては事業用資産の買い換えの場合の課税特例、減価償却の特例、工場再配置促進費補助金の交付対象などの優遇措置を受けることができます。



花岡工業団地についての問い合わせは、商工観光課商工係へ。

身の回り品を作ろう

～松原町内～

松原町内の婦人たちが、町内会館に集まって身の回り品を作っています。これまで作ったものは、タオル1本で作るパンツ、靴下カバー、毛糸の帽子、改良ねまきなど。これらの品物は家族にも喜ばれているということで、時間がたつのも忘れてせっせと手を動かしていました。講師役の福士栄子さんは「私が老人介護教室や友だちから教わったことがみんなのために役立ってうれしい」と話していました。



大会では、六十二年度からスタートする「水田農業確立対策」の説明や農業優良団体の表彰、講演などが行われ、地域農業の発展について熱心に話し合われました。

水田の生産性向上を図る 水田農業確立対策

五十三年度から始まった「水田利用再編対策」は、三期九年間、米の需給バランスを調整するため良質米の生産や転作の推進などに重点を置いて実施されてきました。しかし、米をめぐる需要と供給の関係は、引き続き広がる方向にあるため、六十二年度から六年間にわたって「水田農業確立対策」が実施されることになりました。

これは、長期的な観点から農業の生産構造を転換していくための対策で、田と畑の輪換や輪作などによって生産性の向上を図るとするものです。当市の六十二年度転作目標面積は六十一年に比べ四三・七%増の九百一拾、また他用途利用米は一六・七%増の百二十六拾が配分されました。

この水田農業確立対策についてのお問い合わせは農林課農業経営係へ(内線294)

稲作低コスト高品位多収種競技会 上四羽出集団組合が優秀賞に

米消費拡大コンクール

〈図画の部〉

- ・最優秀賞 武田勇人(城南小)
- ・優秀賞 高清水正樹(川口小)
- ・上田宏(桂城小)、黒沢光(城南小)、村上喜美人(城南小)、庄司宏(長木小)
- 〈作文の部〉
- ・最優秀賞 木次谷未香(成章小)

- ・優秀賞 佐々木麻貴子(川口小)、畠山みゆき(成章小)、萩野史子(東中)
- 〈標語の部〉
- ・最優秀賞 木村大輔(成章小)
- ・優秀賞 工藤剛(城南小)、石川春子(川口小)、石戸谷晶子(城南小)、中山草文(成章小)、庄司孝樹(下川沿中)

転作優秀集団

- ・餌釣転作集団・曲田転作集団・別所転作集団・池内転作集団・岩本転作集団
- 大豆多収種競技会
- ・最優秀賞 田中忠一(下代野)
- ・優秀賞 岩谷和子(岩本)

米低コスト高品位多収種競技会

- ・優秀賞 上四羽出集団栽培組合
- ・優良賞 沢尻集団栽培組合、大森水稻集団栽培組合
- 地域農業振興表彰
- 猿間セリ生産組合
- 大館市農協山芋部会二井田支部(敬称略)

あなたも

広報編集に

参加しませんか

◆広報市民リポーター募集

市では、広報「おおだて」を充実させるため「広報市民リポーター」を募集します。広報づくりをしてみたい方、行政をもっとよく知りたい方など、広く募集します。

〈広報市民リポーターの仕事〉

- ①年に四回程度、編集会議に参加
- ②広報についての感想や提言を述べる
- ③行政や社会問題などを年三回程度取材し、記事を執筆すること
- ④地域や団体などの情報を提供する

〈リポーターの委嘱期間〉

5月上旬～63年3月31日

〈資格〉 18歳以上の市民の方

〈申し込み方法〉

- ①広報についての感想文(四百字前後)
- ②リポーターとして取材してみたい事項(2つ)とその理由
- ③住所、氏名、年齢、家族構成(職業)、電話番号

右の事項を記入のうえ、四月二十二日までに申し込んでください。

大館市宇城中20番地

大館市役所総務課秘書広報係

(☎49)3111内線259

〈決定〉 応募された方の中から審査の上、六人の方を「広報市民リポーター」として委嘱します。